

(様式6)

令和7年度 林分条件調査表

森林管理署	岩手南部森林管理署遠野支署	
物件番号	1	
物件名	森林環境保全整備事業(小友第三地区)	

林小班	保安林種別等	主要樹種	林齢	事業区分	伐採方法	面積 ha	伐採率 %	平均 胸高直 径 cm	立木資材量			生産量			予定作業量																最寄り市町村 からの距離 km	備 考		
									本数	材積 m³	m³/本	N m³	L m³	計 m³	伐倒 方法	数量 m³	集・造材 方式	数量 m³	小運搬巻立			森林作業道作設		林地保全		土場 作設等 h	砂利 数量 m³	薬剤 散布 (スミハシ) kg	鉄板 規格*枚数					
																			フォワーダ 片道運搬距離 m	数量 m³	ダブル付キトラク 片道運搬距離 m	数量 m³	林地傾斜 緩・中・急 m	延長 m	2種 編柵 m					緑化 m³				
231い	水涵保	カラマツ	70	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	19.71	33	18	7,176	2,713	0.38	1,468	332	1,800	全木	2,713	プロセッサ	1,800	741	1,800	2,000	1,800	緩								3m×60枚 300日	遠野市役所	14.2	
231ろ1	水涵保	スギ	54	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	4.56	25	24	1,437	670	0.47	365	35	400	全木	670	プロセッサ	400	197	400			緩									12.7		
231ろ2	水涵保	スギ	54	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	6.08	25	24	1,934	893	0.46	502	48	550	全木	893	プロセッサ	550	207	550			緩									12.7		
231ろ3	水涵保	スギ	55	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	6.62	25	24	2,088	973	0.47	548	52	600	全木	973	プロセッサ	600	300	600			緩									12.7		
231は	水涵保	スギ	59	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	2.47	25	24	652	283	0.43	150		150	全木	283	プロセッサ	150	107	150			中									12.7		
231に	水涵保	スギ	56	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	3.11	25	24	986	457	0.46	228	22	250	全木	457	プロセッサ	250	236	250			中									12.7		
231ほ1	水涵保	スギ	62	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	7.29	25	28	1,436	943	0.66	512	28	540	全木	943	プロセッサ	540	1,120	540			緩									14.2		
231ほ2	水涵保	スギ	60	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	2.88	25	24	747	330	0.44	180		180	全木	330	プロセッサ	180	184	180			緩									12.7		
232い1	水涵保	カラマツ	71	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	9.55	33	18	3,467	1,298	0.37	687	163	850	全木	1,298	プロセッサ	850	346	850	2,000	850	中									14.2		
232い2	水涵保	スギ	57	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	3.92	33	18	2,182	688	0.32	401	49	450	全木	688	プロセッサ	450	697	450			中									14.2		
235ろ1	水涵保	アカマツ	58	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	1.51	25	18	437	120	0.28	37	8	45	全木	120	プロセッサ	45	65	45			中									12.7		
235ろ2	水涵保	アカマツ	57	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	1.22	25	18	356	97	0.27	37	8	45	全木	97	プロセッサ	45	120	45			緩									12.7		
235ろ4	水涵保	アカマツ	57	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	0.85	25	18	244	68	0.28	25	5	30	全木	68	プロセッサ	30	56	30			緩									12.7		
235は	水涵保	ヒノキ	90	保育間伐(活用型)	定性間伐	2.37	32	20	707	300	0.42	171	9	180	全木	300	プロセッサ	180	138	180			緩									12.7		
235に	水涵保	カラマツ	77	保護伐	皆伐	0.62	100	32	327	274	0.84	147	33	180	全木	274	プロセッサ	180	44	180			緩								12.7	植付:カラマツコンテナ 1,750本(3,000本/ha)		
235ち	水涵保	スギ	47	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	0.67	25	20	399	109	0.27	49	1	50	全木	109	プロセッサ	50	69	50			急									12.7		
																										62						バックホウ(0.45m3)		
																											240						砕石(C-80)	
																											240						砕石(岩ズリ)	
																												3,960 (270)					希釈後の薬剤散布数量 (原液数量。150倍希釈)	
合計						73.43				24,575	10,215	0.42	5,507	793	6,300		10,215		6,300			2,650		10,848	0	0	62	480		3m×60枚 300日				

- 1 量の端数は単位以下第1位を四捨五入し、単位止めとする。
2 面積は伐採面積とする。
3 森林作業道作設の林地傾斜欄は以下の区分とする。
緩: 0° ～20°、中: 20° ～30°、急: 30° 以上
4 最寄りの市町村役場(支所含む)からの距離欄は、物件番号毎の代表箇所について市町村役場を記入し、距離は単位以下第1位止めとする。
5 伐採箇所、土場、森林作業道作設予定線(既設集材路含む)、編柵および沢については、作業計画図に図示する。
6 その他必要な項目があれば備考欄に記載する。

◎ 植付条件因子表

[illegible]